

2-5 令和元年度学内研修実施報告

技術支援室では、平成26年度より学内研修として技術職員全員が、日頃の業務の中で行っている実験装置の作成や取扱い時の創意工夫、実験・実習における効果的な指導方法などの口頭発表を行っている。発表した一部を研修報告として50ページで紹介する。

学内研修の発表者・表題・概要を以下に記す。

題名	学内職員向け講習ダイジェスト
発表者	工作支援チーム 早川茂男
概要	年度末に受講した『個人情報保護研修』『ハラスメント防止に関する特別講演』の概要をレポートした。プライバシーマーク制度や、技術職員の業務においてハラスメントに該当する可能性のある事例も紹介した。

題名	実体顕微鏡像のスマートフォン撮影用アダプタ - 概要と現在までの進捗状況 -
発表者	分析支援チーム 齊藤年秀
概要	顕微鏡像をコリメート撮影するのに便利な支持ジグの考案と作製について報告した。顕微鏡の光学系について調べることは、日常業務に還元できることも伝えた。

題名	日本ものづくりワールド【第一回次世代3Dプリンタ展報告】
発表者	工作支援チーム 椿 正己
概要	最新技術の3Dプリンタを樹脂と金属に分けて報告。特に高精度で実用樹脂材を使いながら造形速度の早い最新機を紹介。他に材料情報やランニングコスト等について報告した。

題名	NII-SOCS と攻撃データ解析システム
発表者	情報基盤支援チーム 小西和孝
概要	NII-SOCS が運営する攻撃データ解析システムについて紹介した。また、そのシステムを利用した本学における情報セキュリティインシデントの対応手順とその問題点を最近の事例を挙げて報告した。

題名	私の工夫
発表者	分析支援チーム 河西晃彦
概要	業務担当機器に対して、安全性の確保及び不具合発生防止のため、業務経験に基づいて過去に実施した、工夫した対策（製作物等）事例の一部を報告した。

題名	令和元年度 東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修 紹介
発表者	情報基盤支援チーム 下條詠司
概要	東海・北陸地区の技術職員合同研修に参加したため、その内容を発表した。大学のデータに対し AI を使って活用する例や、Power BI ツールでデータの可視化例を発表した。

題名	UAV と GNSS を活用した表浜海岸の植生範囲と土砂動態の把握
発表者	総合技術支援チーム 片岡三枝子
概要	平成 30 年度科学研究費補助金（奨励研究）で行った研究の成果を発表した。UAV と GNSS を活用した調査方法や、台風後の砂浜や海浜植生の状況、および冬季の砂の動きについて発表した。

題名	電気の関連業務と「特別教育」について 特別高圧・高圧・低圧電気取扱特別教育
発表者	総合技術支援チーム 日比美彦
概要	電気業務に関係する特別教育と、特別教育を必要とする作業の範囲について発表した。また、外部で行われている低圧電気取扱特別教育（講習）を例に、解釈基準や判断に幅があることを発表した。

題名	「2019 年度 高大連携活動」の協力業務 (豊丘高校 8 月 1 日～2 日, 豊橋東高校 8 月 28 日～29 日)
発表者	先端融合研究支援チーム 坂井悦子
概要	今年度の豊丘高校及び豊橋東高校との高大連携活動プログラムにおいて、実験補助等を行った協力業務について報告した。

題名	令和元年度 東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修に係る技術職員代表者会議報告
発表者	情報基盤支援チーム 片岡嘉孝
概要	今年度開催された技術職員代表者会議で討論された内容と今後の研修スケジュールについて報告した。

題名	機械加工技術講座「初級機械加工」3年を経て
発表者	工作支援チーム 金田隆文
概要	社会人向け講座「初級機械加工」の企画から試行を経ての、3年間毎年行った変更点とその結果を報告した。

題名	技術職を振り返って
発表者	工作支援チーム 神谷昌宏
概要	技術職員となって、今の職務に至るまでの経緯を発表した。また、技術職員のまとめ役となってどのような作業をしてきたを発表し、作業に対してどのような改善が必要かを提案した。